

## 5. サプライチェーン

### ■日本の乳業工場

平成 26 年、国内 1.9 万戸の酪農家と、1,395 千頭の乳牛によって生産される生乳は、年間 7,331 千トン（26 年度）。その生乳の約 53%は飲用牛乳等となり、約 46%はチーズやバター、脱脂粉乳、アイスクリーム等の乳製品に加工・処理されています。

鮮度が重視される牛乳乳製品ゆえに、従来は、できるだけ生産地に近い所で処理・加工されていました。

しかし、最近では、殺菌・製造技術の向上、流通網の発達により、乳業メーカーによっては、生産地に大規模な工場を設置する動きもあります。生乳の加工処理施設は、平成 26 年 12 月で全国に 594 ヶ所あります。

乳製品の貿易自由化により、海外からの様々な乳製品の輸入が増え続ける今こそ、新鮮で安全安心な牛乳乳製品の安定供給が重要であると、多くの消費者に再認識されつつあります。日本酪農や乳業メーカーの今後の発展のためには、以前にも増して生産者と乳業メーカーが協力関係を深めていくことが不可欠です。

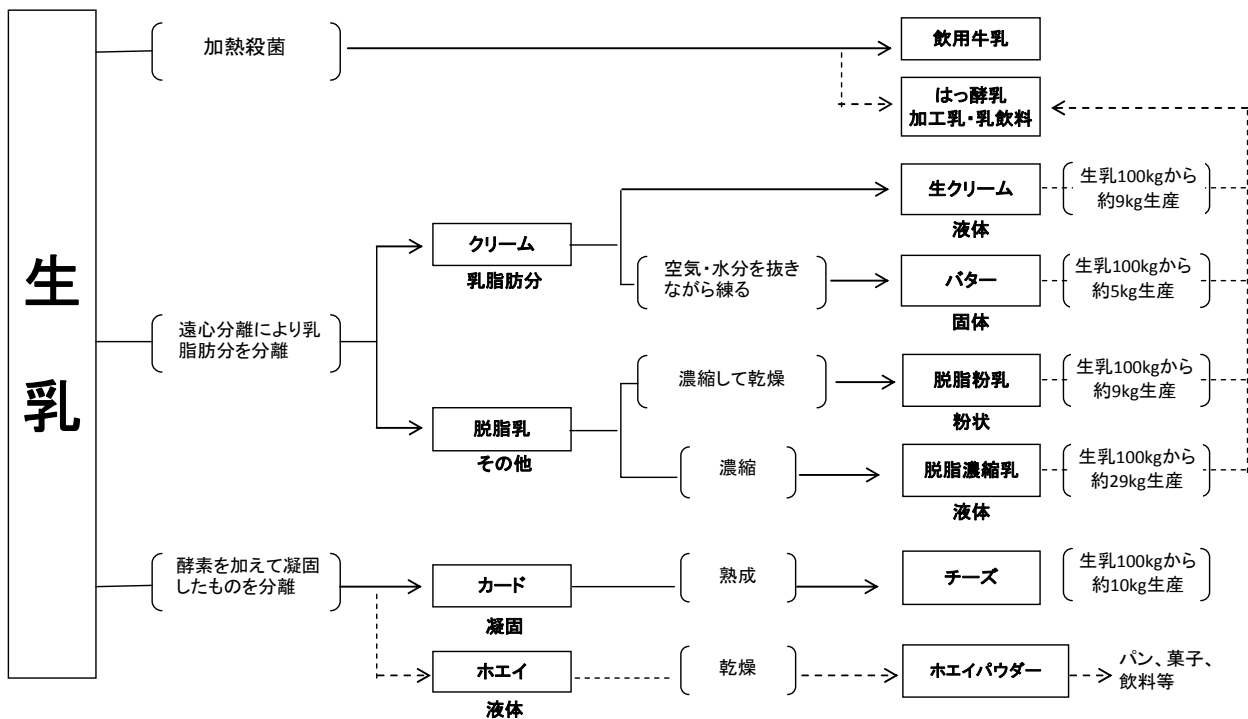
**表 10 図 5**

表 10：1 日当たり生乳処理量規模別の工場処理場数（都道府県別）（平成 26 年 12 月 31 日現在）

全国農業地域 ・ 都道府県	計	牛乳処理場数（牛乳等向け≧乳製品向け）						
		小計	2 t 未 満	2 ～ 4	4 ～ 10	10 ～ 20	20 ～ 40	40 t 以 上
全 国	594	391	188	34	27	28	30	84
(全国農業地域)								
北 海 道	110	31	20	1	1	1	1	7
東 北	64	49	24	3	5	5	6	6
北 陸	40	35	21	5	1	3	2	3
関 東	121	81	27	9	7	5	7	26
東 山	33	18	12	1	-	1	-	4
東 海	54	43	19	6	2	2	4	10
近 畿	59	45	23	4	3	1	2	12
中 国	42	37	18	-	4	3	4	8
四 国	9	9	5	-	-	1	1	2
九 州	53	34	14	5	3	4	2	6
沖 縄	9	9	5	-	1	2	1	-

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

図 5：牛乳乳製品の製造工程



■牛乳乳製品の流通

酪農家が生産した生乳のうち約 98%は、法に基づき、農林水産大臣又は道県知事が指定した指定生乳生産者団体を通じて乳業工場に販売されます。乳業工場では受け入れた生乳を、牛乳や乳製品に加工し、卸売業者や小売業者又はパン工場や飲料メーカーなどに販売します。

戦後、小学校で学校給食が始まり、子供たちが牛乳を飲み始めるようになると、一般家庭での牛乳飲用も増加していきました。その主な流通経路は牛乳専売店による家庭宅配でした。

しかし 1965 年（昭和 40 年）頃からは、都市部を中心にスーパーマーケットが続々と誕生し、そこでの牛乳の取り扱いが急激に増えました。さらに 1975 年（昭和 50 年）頃からは深夜営業も行うコンビニエンスストアも加わり、それにつれて牛乳専売店の販売量は減少してきています【表 12】。

牛乳の容器については、1976 年（昭和 51 年）頃にはビン容器の占める割合は全体の 50%近くありました。しかしその後、紙容器が急速に普及してきて、2014 年（平成 26 年）ではビン容器は全体の 6.2%にまで減少し、代わって紙容器が 83.1%近くにまで増加しました。

このように、スーパーやコンビニエンスストアでの販売が増加したことと、紙容器での販売が増加したことは表裏一体の関係にあります。【図 6 表 11】

図 6：牛乳乳製品の流通

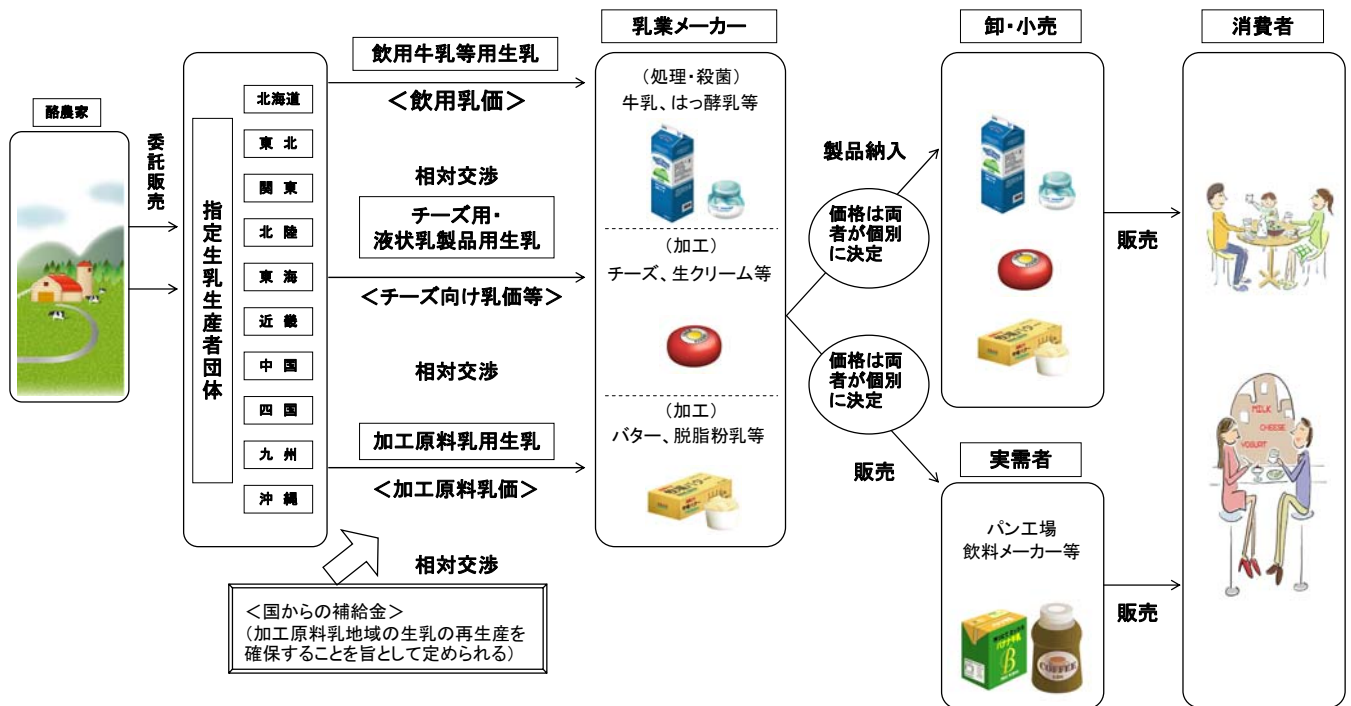


表 11：牛乳の容器・容量別生産量（各年 10 月）

単位：kl

	計	ガラスびん		紙製容器		その他
		500 ml 未満	500 ml 以上	500 ml 未満	500 ml 以上	
1976年	220,808	85,863	2,437	16,203	102,222	4,083
2014年	265,513	12,744	3,734	41,845	178,872	28,318

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

表 12：牛乳販売店数の推移

	年	事業所数 (店)	従業者 (人)	1店あたり	
				従業者数(人)	月間販売額(円)
1961	昭和37年	7,514	36,228	4.8	512,400
1963	39年	9,751	41,707	4.3	577,000
1965	41年	15,360	60,283	3.9	564,300
1967	43年	17,912	67,875	3.8	661,600
1969	45年	19,540	71,429	3.7	721,100
1971	47年	20,104	69,919	3.5	804,297
1973	49年	20,971	66,452	3.2	973,467
1975	51年	21,008	59,938	2.9	1,195,957
1978	54年	19,410	52,195	2.7	1,393,096
1981	57年	17,905	46,069	2.6	1,496,844
1984	60年	15,003	39,327	2.6	1,773,262
1987	63年	14,252	37,533	2.6	1,767,921
1991	平成3年	12,995	33,931	2.6	2,042,446
1994	6年	11,435	32,268	2.8	2,198,870
1997	9年	10,982	34,528	3.1	2,381,071
1999	11年	10,058	36,760	3.7	2,223,156
2002	14年	10,326	40,443	3.9	2,077,910
2007	19年	9,045	38,110	4.2	2,221,476
2014	26年	5,720	30,127	5.3	-

資料：経済産業省「商業統計」

注意：26年の数値は速報値。